

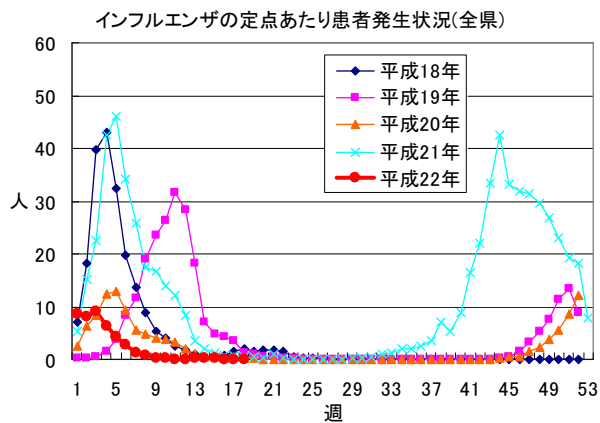
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

第17・18週はゴールデンウィークの期間にあたり、例年の動向にみられる様に多くの疾病で患者数の減少がみられました。その中であって**水痘**、**流行性耳下腺炎**、**伝染性紅斑**は患者数の増加がみられました。**手足口病**は患者数の減少はみられたものの、依然として例年同時期より患者数が突出しています。

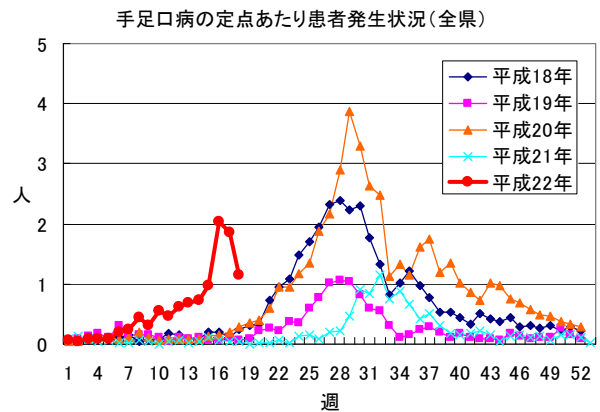
インフルエンザ(新型インフルエンザ)

インフルエンザの定点あたり患者数は第18週が**0.01人**で、流行は現在沈静化しています。



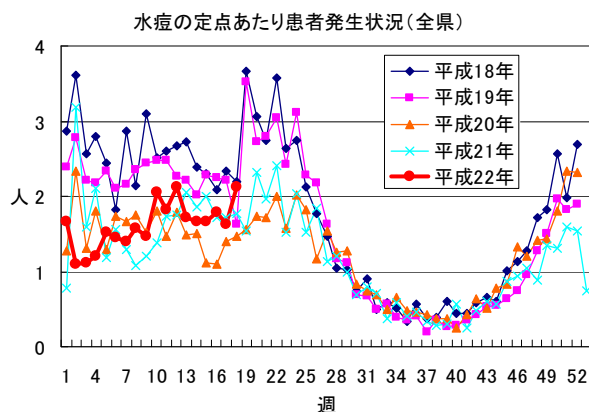
手足口病

定点あたり患者数は第18週が**1.16人**で依然として例年同時期より患者数が突出しています。



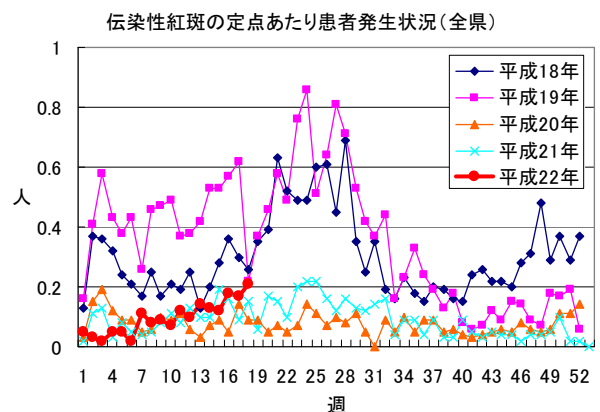
水痘

平成18年、19年のように今後患者数が増加する可能性があります。



伝染性紅斑

じりじりと患者数が増加してきています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		18 週	17 週				18 週	17 週	
1 位	感染性胃腸炎	6.49	9.17	-2.68	6 位	突発性発しん	0.36	0.59	-0.23
2 位	水痘	2.13	1.63	+0.50	7 位	ヘルパンギーナ	0.22	0.27	-0.05
3 位	手足口病	1.16	1.86	-0.70	8 位	伝染性紅斑	0.21	0.17	+0.04
4 位	流行性耳下腺炎	0.81	0.80	+0.01	9 位	咽頭結膜熱	0.17	0.23	-0.06
5 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.50	1.23	-0.73		流行性角結膜炎	0.17	0.26	-0.09

全数把握感染症 第 17・18 週合計 (すべての医療機関から報告を求める感染症です)

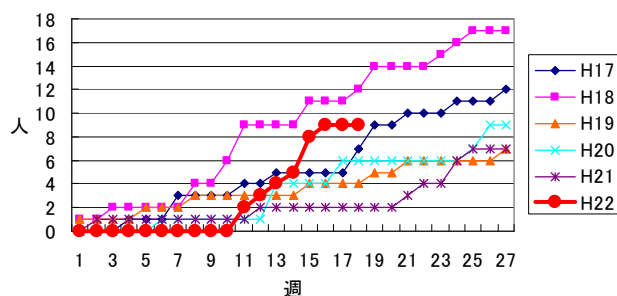
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 36 名 (神戸市 13 名、尼崎市 1 名、姫路市 7 名、西宮市 4 名、伊丹保健所管内 2 名、明石保健所管内 3 名、加古川保健所管内 4 名、丹波保健所管内 2 名)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌 3 名 (神戸市 ; O157 VT2+ 1 名、明石保健所管内 ; O157 VT1+ 1 名、O157 VT (型不明) 1 名)
4 類感染症	レジオネラ症 2 名 (尼崎市 1 名、西宮市 1 名)
5 類感染症	報告はありません。
追加報告	結核 7 名 (姫路市 1 名、芦屋保健所管内 1 名、伊丹保健所管内 2 名、加古川保健所管内 3 名)

A 型肝炎 

全国的に A 型肝炎の報告が増加しています。全国の年間報告数は近年 150 例前後であるのに対し、今年は第 10 週以降報告数が急増し、第 10~15 週は 91 例で、第 15 週までに 121 例が報告されています。感染源としてはカキ、貝類などが推定されています。

兵庫県では、平成 16 年以降年間で 6~21 例が報告されていますが、今年は第 16 週までに 9 例が報告されていて、その後は報告はありません。

A 型肝炎の累積患者数 (兵庫県)



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。